

特集 “薪ストーブのある家”

暖が恋しくなるこの季節、電気や灯油・ガスによる暖房もいいですが、ゆらゆらと燃える火を見ながら贅沢な時間を過ごせる“薪ストーブ”もまた格別です。今回の特集は、当社が手がけた“薪ストーブのある家”をご紹介します。吹抜けを介して家全体が暖まり、面倒でなければ少しの補助暖房と合わせて、冬を快適にお過ごしいただけます。アメリカ製や北欧製など、住宅のデザインやお好みに合わせて選択させていただきます。



Sr-Houseの薪ストーブ

レゾリュート・アクレイム(バーモント・キャストिंगス)
RESOLUTE ACCLAIM (VERMONT CASTINGS)

バーモントキャストिंगスはアメリカを代表する薪ストーブメーカーです。

レゾリュート・アクレイムは、少ない薪で最大限の暖房効率を発揮する鋳物二重構造の炉や、高い燃焼効率とクリーンな排気を実現する二次燃焼システムなどが装備されたパワフルな中型モデルです。



丘に建つ家の薪ストーブ

エンライト(ダッチウェスト)
ENLIGHT (DUTCHWEST)

ダッチウェストはアメリカのメーカーで、技術革新と品質で信頼を得た鋳物製が特徴的なメーカーです。

エンライトは、触媒を使わない「リーンバーン燃焼」というシステムを搭載しており、高効率・低燃費のストーブです。

すっきりしたフォルムの中に重厚感漂う、デザインで、両側面に彫り込まれた「DUTCHWEST」のロゴは、暖かさ、安全、安心を提供します。



St-Houseの薪ストーブ

マーグレティ5-2CB(スキャン)
Magretty5-2CB (SCAN)

スキャン社は、北欧デンマークで生まれたストーブメーカーです。

SCAN シリーズは触媒を使用しないシンプルな構造で、高い燃焼効率を達成しています。

また、北欧ならではのシンプルでモダンなデザインも同シリーズの特徴です。

料理を暖めるのに便利な「ベークオープン室」を装備していますので、オプションのドアを取付けて、パンやシチューなどを温めることができます。

セミナー報告



住宅省エネルギー施工技術者講習会

秋田県住宅省エネルギー施工技術者講習会の講師を担当しました。この講習会は、国において平成32年度までに新築住宅における省エネ適合率を100%とすることを目標とし、全国で最終的に20万人の施工技術者の養成を目標として実施するものです。主に大工・工務店の方を対象とし、今回は秋田県内では全5回の開催です。私が担当したのは、「これからの住まい」・「住宅の断熱設計」・「住まい手にむけて」・「省エネ基準と関連制度の解説」でした。お集まりいただいた技術者の方たちには、熱心にお聴きいただきました。是非国を挙げての住宅の省エネ化に役に立てていただきたいと思います。

スタッフの日常・非日常 vol.55



いつの間にか師走です。いよいよ今年も残りわずかとなってしまいました。

スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、、、色々やろうと思っていたのに、いつの間にも。。



今年を振り返ると、仙台の物件が多く、図面は書けど現場には行けなくて、イマイチ実感がわかないと言うか流れ作業で何をしてたのか記憶に残っていない感じがします。個人的に点数を付けたら、40点くらいです。。

来年は巳年。蛇…脱皮…一皮むけたいと思います!!!!!!

今月のマテリアル



LED

言わずと知れた新光源ですが、少し前までは、省電力を考慮しても高価で導入しがたい面があったのですが、最近は大分値段も下がってきて品揃えも豊富なので、徐々に使い始めています。特に手の届かない高い位置にあるランプは交換の手間がかりませんので便利です。また、光源が小さいことで、様々な場所での活躍が期待できます。例えば薄いディスプレイ棚の下とか。



編集後記

みなさん、こんにちは。にわかには信じがたいのですが、もう12月です。あと半月もすればお正月だなんて・・・

さて、その後の50肩。6月下旬から発症し、一時は何もなくてもズキズキ痛い痛くて夜中に何度も起きる、という状況になってしまいました。なってみてわかったのですが、「たかが50肩」なんて言ってもらえません。ある範囲以上に動かそうとすると激痛が走り、ごく普通の日常的動作にも大きな影響が出るのですから。何とかしたいと思いつつも病院に行く時間もなく・・・それが、11月下旬あたりから痛みがやわらいできました。6月からですから5ヵ月も経過しています。サポーターをしったり枕を変えたり。そのせいだろうか、平常時に痛むとか夜中に起きることはなくなってきました。まだ動かし方によっては痛むし、とても正常とは言えないのですが、かなり改善されてきたことは確かです。これからは多少痛くてもまた可動範囲を広げるために積極的に動かすことも大切かと思っています。原因はいろいろあるでしょうけど、つまるところ“老化”でしょうか・・・嫌ですね。

さて、来る2013年も、皆様にとりましてよいお年でありますように。それでは次回もどうぞお楽しみに。(1月のニュースレターは第三木曜日の1月17日とさせていただきます。)



愛用の枕。西川産業 医師がすすめる健康枕 肩楽寝。デラックスです。最高にいいです。肩こりの人にもいいみたいですので、是非使ってみて下さい。

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 022-739-8931 018-831-4315
FAX. 022-739-8932 018-831-4316
HP. <http://www.issei-design.com/>
BLOG. <http://www.issei-design.com/blog/>
MAIL. info@issei-design.com